



平成21年5月15日

## ゴールデンウィーク期間における長距離フェリー輸送量が大きく減少

～ 旅客輸送で対前年比2.0%、車輛輸送で同15.2%の減少に ～

<問い合わせ先>

九州運輸局 海事振興部 旅客課

電話092-472-3155

担当：金平・川上

平成21年度ゴールデンウィーク期間（4月29日～5月6日）における、九州を離発着し阪神、京浜とを結ぶ長距離フェリー航路（6社8航路）の輸送実績の概要は次のとおり、旅客輸送、車輛輸送ともに輸送量は概ね前年度実績を下回ることとなりました。

種 別	輸 送 量		前年度比
	平成20年度	平成21年度	
旅客輸送	68,564人	67,153人	2.0%
車輛輸送	28,223台	23,929台	15.2%
バス	155台	142台	8.4%
乗用車	14,974台	13,887台	7.3%
トラック	11,576台	8,331台	28.0%
その他	1,518台	1,569台	+3.4%

詳細は、別紙「ゴールデンウィーク期間における長距離フェリー航路輸送実績」のとおり

区域別の輸送量では、旅客輸送については、南九州を離発着する航路では連続休暇日数の増加に伴い10.2%の増となった一方で、北九州、中九州を離発着する航路ではツアー団体客の減少やマイカー旅行へのシフト等により、それぞれ3.3%の減、5.7%の減となっています。

また、車輛輸送については、全体の輸送量の約3割を占める北九州～阪神間の輸送量が、乗用車で9.1%の減、トラックで31.3%の減と大きく落ち込んだほか、北九州～京浜間でも、乗用車、トラックでそれぞれ20.3%の減、22.1%の減となっています。

フェリー各社によれば、輸送量の減少について「景気後退による荷動きの低迷及び景気対策として実施されている高速道路料金の引き下げ（昨年10月からの深夜割引、本年3月28日からの「土日祝日の上限1,000円」等のETC割引）の影響が大きい」としており、とくに輸送量が大きく落ち込むこととなった車輛輸送については、乗用車で同7.3%の減となったほか、長距離フェリーの生命線ともいえるトラックでは同28.0%の大幅減となりました。

なお、「本年度はゴールデンウィーク期間における曜日配列において、連続休暇日数が昨年の4日間から5日間に増えたことで、昨年以上の輸送量の伸びが期待されていたことを考慮すれば、実績以上に深刻な影響があった」とことも指摘されています。

## ゴールデンウィーク期間における長距離フェリー航路輸送実績

### 旅客輸送実績

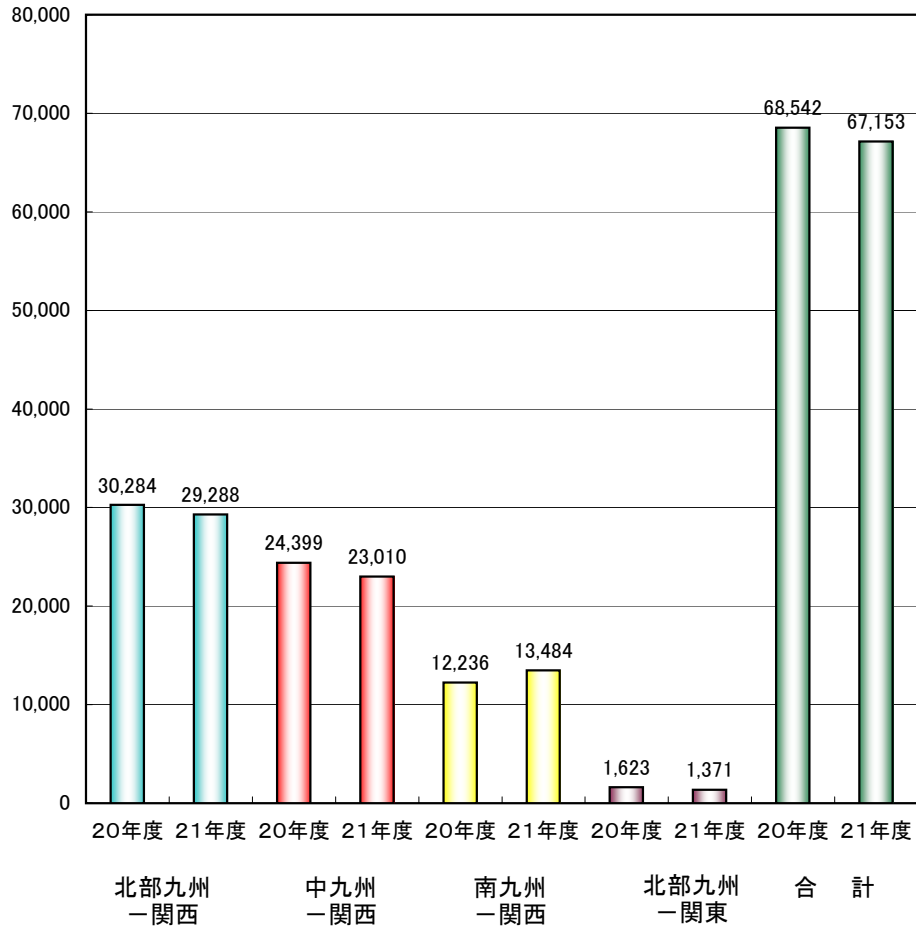
	旅客 (人)		対前年度比%
	平成20年度	平成21年度	
北九州～阪神	30,284.0	29,288.0	96.7%
中九州～阪神	24,399.0	23,010.0	94.3%
南九州～阪神	12,236.0	13,484.0	110.2%
小計	66,919.0	65,782.0	98.3%
北九州～京浜	1,623.0	1,371.0	84.5%
合計	68,542.0	67,153.0	98.0%

(注)「旅客」は、小人1名を0.5名として計上した。

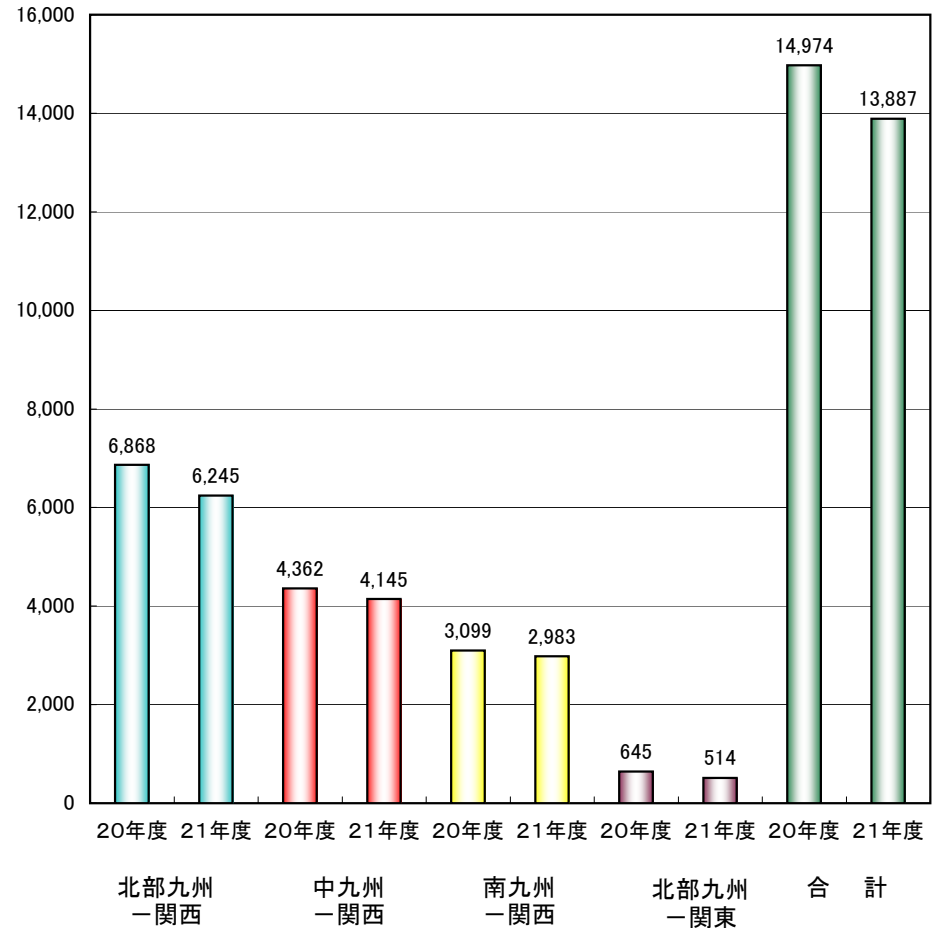
### 車輛輸送実績

	バス (台)		対前年度比%	乗用車 (台)		対前年度比%	トラック (台)		対前年度比%	その他 (台)		対前年度比%	車輛合計 (台)		対前年度比%
	平成20年度	平成21年度		平成20年度	平成21年度		平成20年度	平成21年度		平成20年度	平成21年度		平成20年度	平成21年度	
北九州～阪神	100.0	89.0	89.0%	6,868.0	6,245.0	90.9%	5,407.0	3,715.0	68.7%	84.0	78.0	92.9%	12,459.0	10,127.0	81.3%
中九州～阪神	37.0	28.0	75.7%	4,362.0	4,145.0	95.0%	2,530.0	1,542.0	60.9%	961.0	906.0	94.3%	7,890.0	6,621.0	83.9%
南九州～阪神	18.0	25.0	138.9%	3,099.0	2,983.0	96.3%	2,761.0	2,390.0	86.6%	473.0	585.0	123.7%	6,351.0	5,983.0	94.2%
小計	155.0	142.0	91.6%	14,329.0	13,373.0	93.3%	10,698.0	7,647.0	71.5%	1,518.0	1,569.0	103.4%	26,700.0	22,731.0	85.1%
北九州～京浜	0.0	0.0	-	645.0	514.0	79.7%	878.0	684.0	77.9%	0.0	0.0	-	1,523.0	1,198.0	78.7%
合計	155.0	142.0	91.6%	14,974.0	13,887.0	92.7%	11,576.0	8,331.0	72.0%	1,518.0	1,569.0	103.4%	28,223.0	23,929.0	84.8%

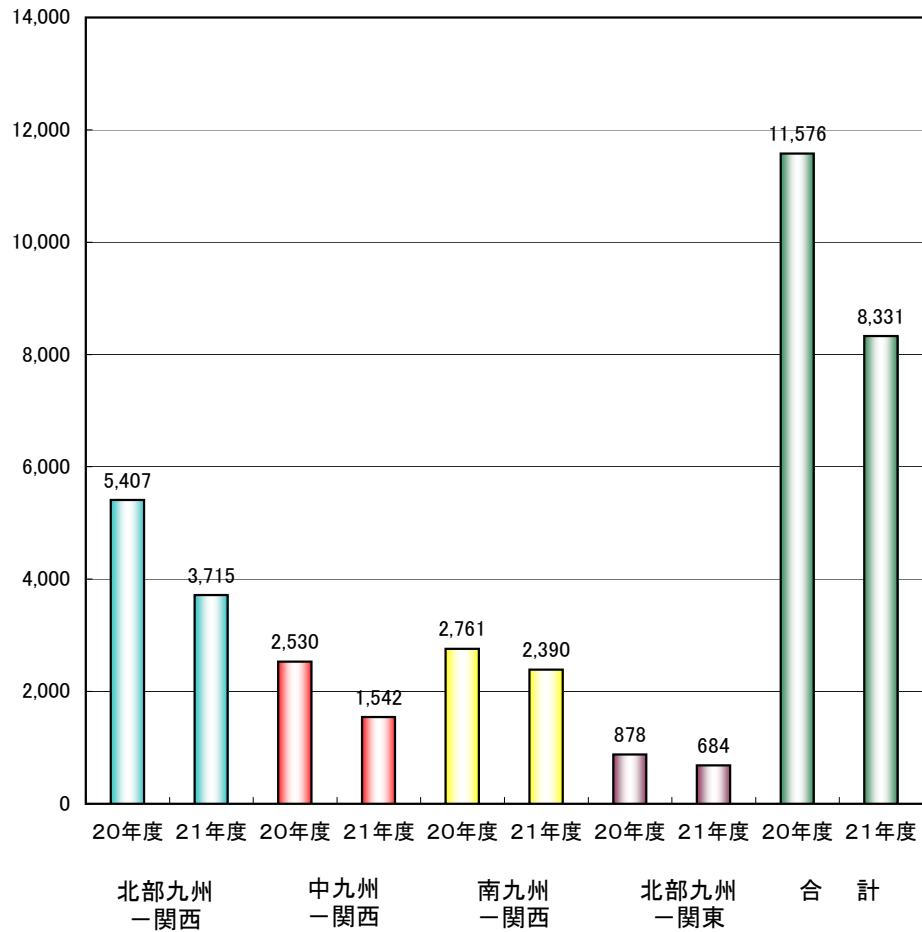
### ゴールデンウィーク期間輸送量(旅客)



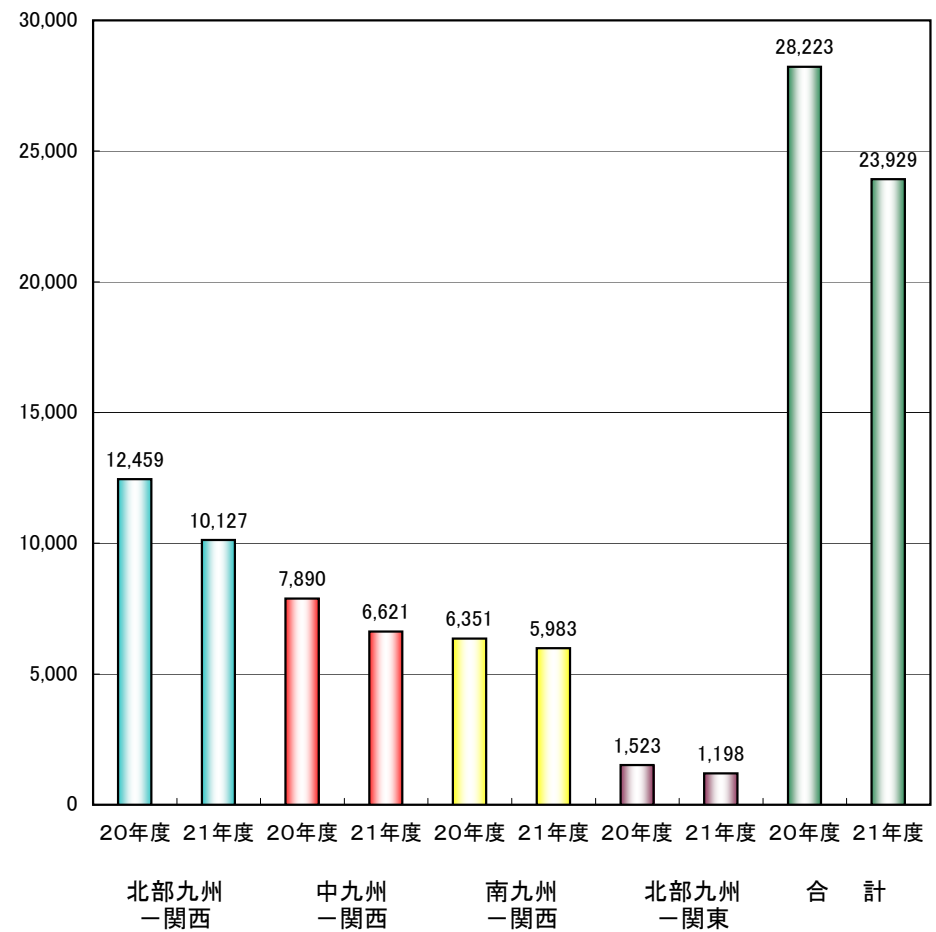
### ゴールデンウィーク期間輸送量(乗用車)



### ゴールデンウィーク期間輸送量(トラック)

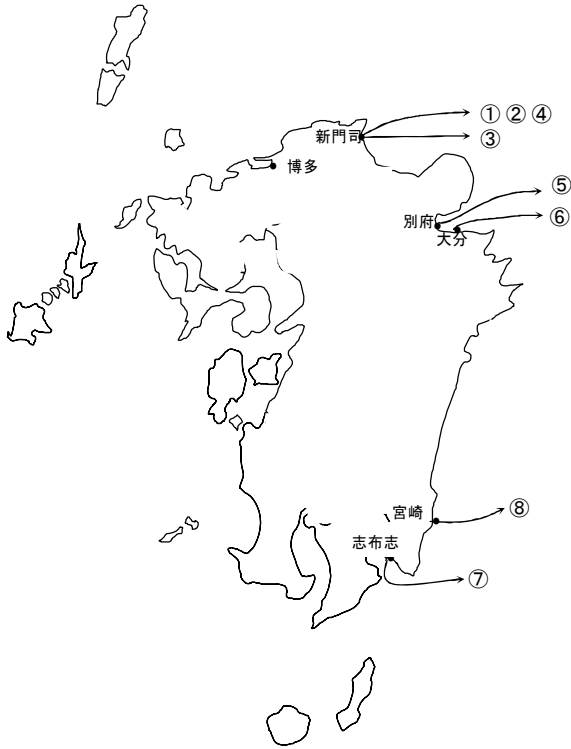


### ゴールデンウィーク期間輸送量(車両合計)



# 長距離フェリー航路一覧表（九州に発着するもの）

平成21年 4月 1日現在



事業者名	航路名	航路距離	所要時間	航海数 (往復)	隻数	総トン数	旅客定員	航送能力	
								乗用車 台	トラック 台
阪九フェリー(株)	新門司～神戸	454.0	12:20	1/日 (月～金)	6	87,058	4,744	650	1,256
	新門司～泉大津	458.0	12:30	2/日 (月～金)					
オーシャントランス(株)	北九州～徳島～東京	1,163.0	34:30(北九州～東京) 34:40(東京～北九州)	1/日 (土・日)	4	45,273	1,098	378	688
(株)名門大洋フェリー	大阪～門司	458.0	12:20	2/日	4	38,531	3,382	400	680
関西汽船(株)	大阪～別府	456.0	11:50(大阪～別府) 11:40(別府～大阪)	2/日	3	28,201	2,496	213	379
(株)ダイヤモンドフェリー	大分～大阪	439.0	16:40(大分～大阪) 15:35(大阪～大分)	2/日	3	32,065	2,438	163	429
	志布志～大阪	583.0	13:45(志布志～大阪) 15:00(大阪～志布志)	1/日	2	24,833	1,564	280	350
宮崎カーフェリー(株)	宮崎～大阪	503.5	12:20(宮崎～大阪) 13:20(大阪～宮崎)	1/日	2	23,864	1,380	170	370
合計	6社	8航路			24	279,825	17,102	2,254	4,152

九州管内	4社	6航路	17隻	213,093 トン
他局管内	2社	2航路	7隻	66,732 トン
計	6社	8航路	24隻	279,825 トン

(注) 1.九州運輸局調べによる。

2. 長距離フェリーとは、片道の航路距離が300km以上で、陸上輸送のバイパス的な旅客フェリーをいい、本土～奄美大島～沖縄航路を除いたものである。
3. 所要時間については、上下便の最短所要時間を計上。
4. 航送能力の乗用車については、乗用自動車の航送のみに係る自動車積載面積を10.4㎡で除した数を、トラックについては、自動車積載面積(乗用自動車の航送のみに係る自動車積載面積を除く)を26.4㎡で除して得た数を台数として計上。